

徳山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	中国語	
科目基礎情報							
科目番号	0086			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	情報電子工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	1		
教科書/教材	下記，授業の進め方と授業内容・方法を参照						
担当教員	徳永 彩理						
到達目標							
単語数を増やし、基本文型を組み合わせることで、より複雑な文を理解し、表現できるようになること。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	到達目標について、必要かつ十分なレベルに到達している。			到達目標について、必要なレベルを越えている。		到達目標について、必要なレベルに到達していない	
学科の到達目標項目との関係							
JABEE f 到達目標 A 2							
教育方法等							
概要	4年生で中国語を学んだ人を対象に授業を行います。既習した基本的な発音や文型を復習しながら、新しい表現を徐々に加えていき、聞く・話すの練習を通じてさらに充実した中国語でのコミュニケーションができるようにします。						
授業の進め方・方法	毎時間の冒頭に前回の復習小テストを行います。毎回、参加者全員に発音する機会を設けるので、指名されたら恥ずかしがらずに声を出してください。その内容を確実に身につけるために、予習復習を必ずしてください。 【テキスト】2年生のコミュニケーション中国語』塚本慶一監修 劉穎著 白水社 その他必要に応じてプリントを配布する。 【辞書】下記に挙げたものにこだわらないで、中日辞典を1冊準備してください。 『中日辞典』（小学館） 『クラウン中国語辞典』（三省堂） 『標準中国語辞典』（白帝社） 『はじめての中国語学習辞典』（朝日出版社）						
注意点	【関連科目】中国語（本科4年） 【評価法】定期試験（60％）、小テスト（10％）、授業の参加態度（30％）を総合して100点とする。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	第1課		北京に到着		
		2週	第2課		道を尋ねる		
		3週	第3課		買い物		
		4週	第4課		バスに乗る		
		5週	第5課		新しい友達		
		6週	第6課		外食		
		7週	第7課		約束		
		8週	第8課		友達に電話する		
	2ndQ	9週	中間試験		第1回～第8回までの内容		
		10週	中間試験の解答解説 第9課		解答と解説を行う 郵便局		
		11週	第10課		医者に行く		
		12週	第11課		家庭訪問		
		13週	第12課		謝恩会		
		14週	まとめ				
		15週	期末試験		第10回～第14回までの内容		
		16週	答案返却など		解答と解説を行う		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	小テスト	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	10	0	30	0	0	100
基礎的能力	60	10	0	30	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0